

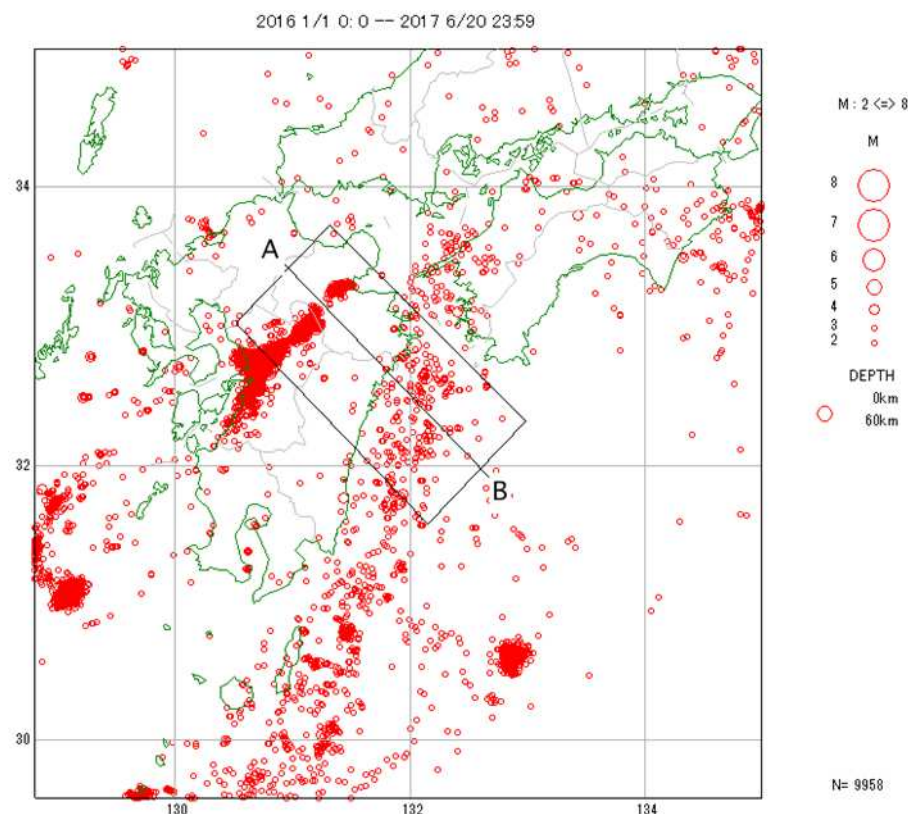


6月20日に大分県で震度5強を観測した地震について

久しぶりに地震発生のニュースがメディアを賑わせました。震源が九州・大分県と速報されたため、熊本地震との関係を考えられた方も多かった事と思います。

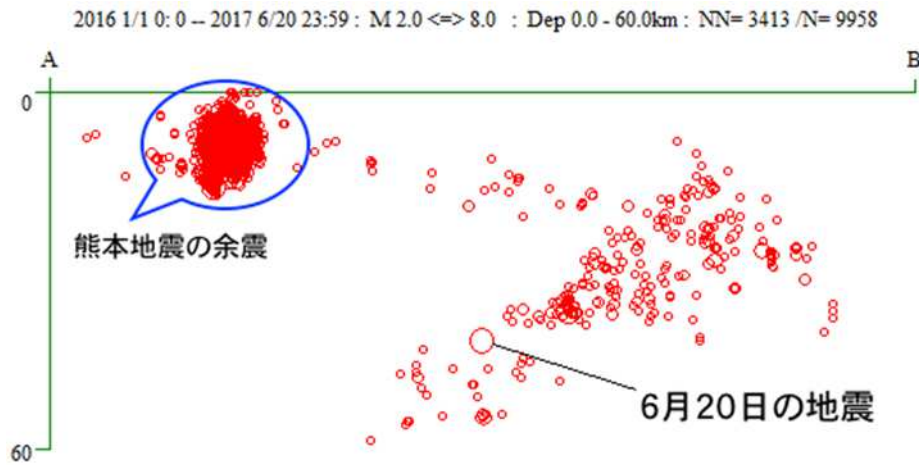


震源地は大分県佐伯市の沖合の豊後水道で、佐伯市で震度5強を記録した事から全国のメディアで取り上げられる事となりました。この地震は熊本地震の余震ではありません。下の図は2016年1月1日から、2017年6月20日までのマグニチュード2以上の地震を図示したものです。図中には9958個の地震が記録されています。



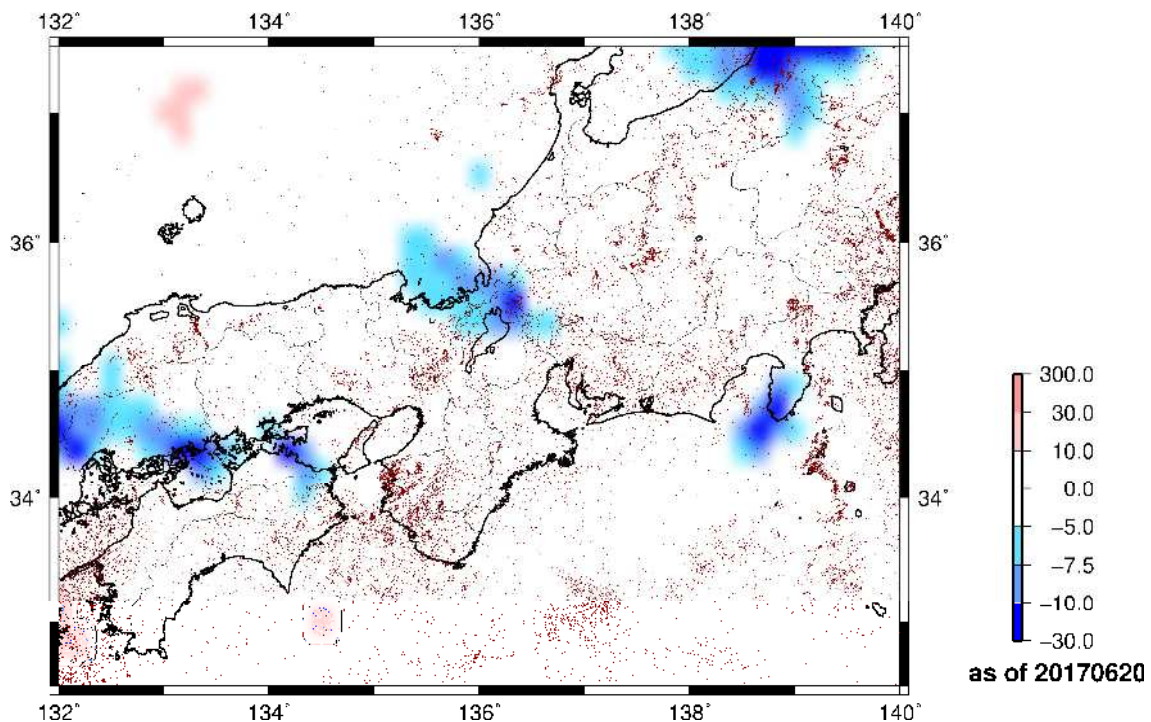


下の図は前のページの図中の四角中で発生した地震のA-B断面図です。6月20日の地震は、熊本地震とは異なった場所で発生していた事がわかります。6月20日の地震は、九州の下に沈み込むフィリピン海プレートの内部で発生した地震と考えられており、将来発生する日向灘での大地震と関係がある場所で発生しました。



中部・近畿・中国・四国地方の地下天気図®解析

5月22日のニュースレターに引き続き、中部・近畿・中国・四国地方の6月20日時点の地下天気図です。この地下天気図解析は、2001年以降の16年間の地震データを使っています。従って比較的短期間で大きな変化をしにくいのが特徴です。また東海地方より東側は2011年の東日本大震災の影響を受けており、この長期間の解析では、精度が落ちると考えています。

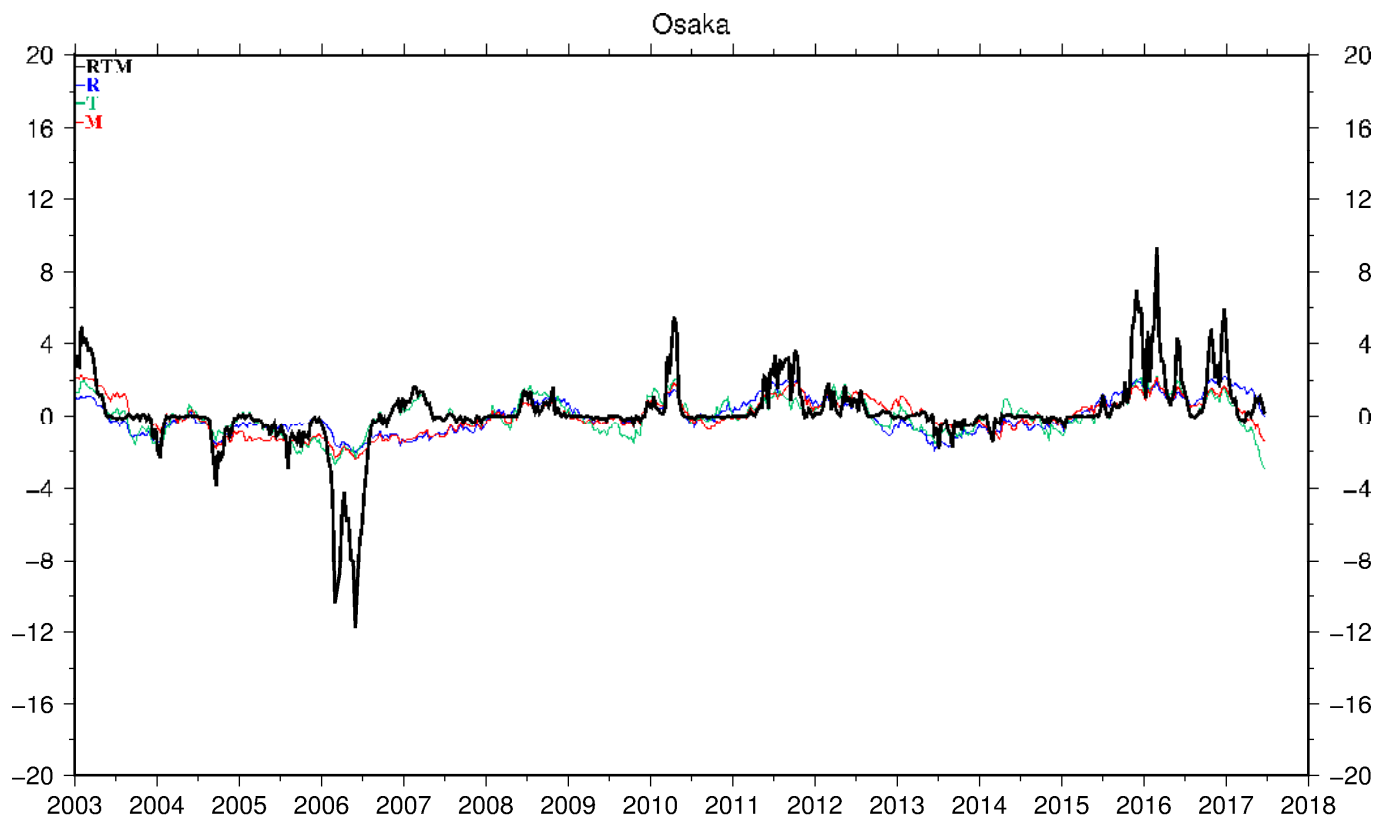


図中の小さな点は、今回の地下天気図解析に使用した地震(2000年-2017年6月20日まで)を図示したものです。地下天気図はある地域での平均的な地震活動のずれを表していますので、地震(図中の点)が多いところが赤くなる訳ではありません。5月の段階と比べて大局的な静穏化異常(青い領域)のパターンは変化していませんでした。



大阪における地震活動(RTM 値)の推移

今回のニュースレターでは大阪における地震活動の静穏化/活発化の時間変化（時系列データと言います）をお示しします。



2016年前後はグラフが上に行っており、これは大阪周辺の地震活動が少し通常より活発であった事を示しています。現在は静穏化の異常は観測されていない事がわかります。

カムチャッカ半島での火山活動が活発化しています

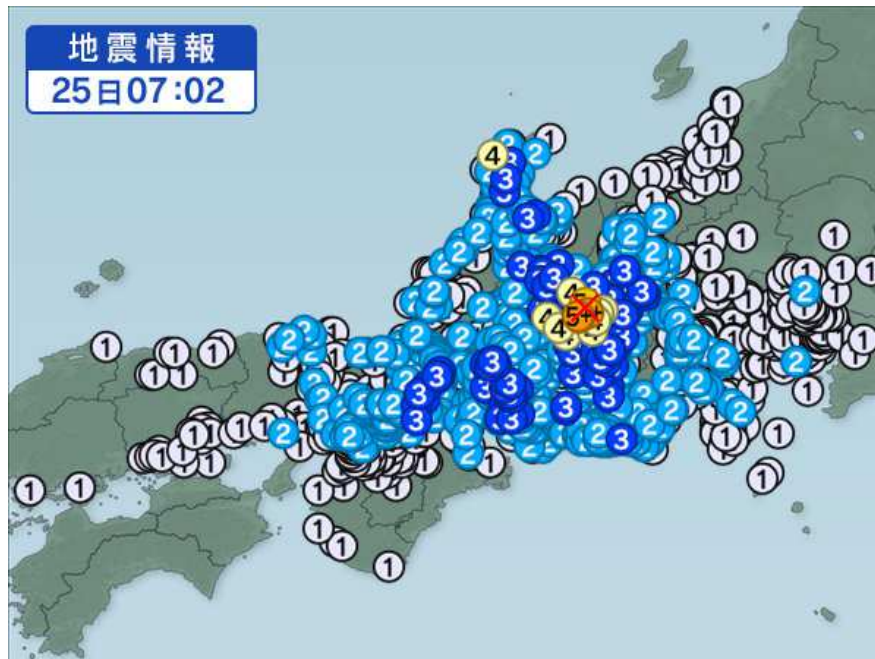
カムチャッカ半島・ペトロパブロフスクにあるロシア科学アカデミー火山地震研究所によりますと、現在5つの火山が同時に噴火しており、航空機の運航に対して注意が喚起されています。衛星画像によれば、噴煙が1500km近く流れている事が確認されている火山もあります。

日本と北米北西部（特にシアトルやバンクーバーなどの都市）への直行便には場合によっては影響が出る可能性も考えられます。今後の火山噴火のニュースにもぜひ注目をお願いします。



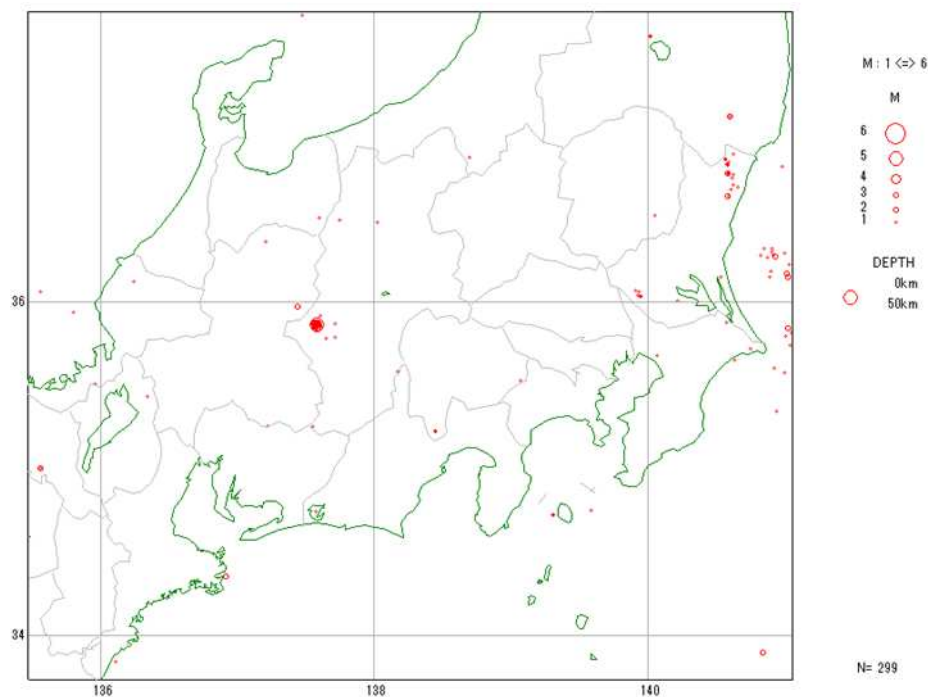
速報：長野県で震度5強を観測した地震

25日7時2分ごろ、長野県西部を震源とするマグニチュード5.6（速報値）の地震が発生し、長野県王滝村などで震度5強を観測しました。

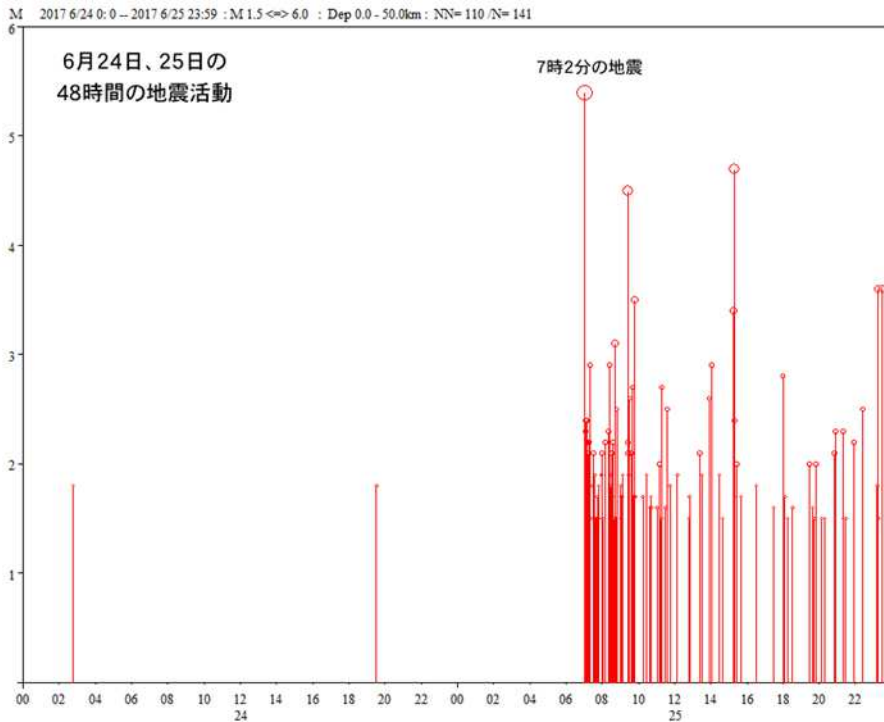


震源地は御嶽山の南東側にあたります。現時点では、御嶽山の火山活動に特段の変化はみられませんが、火山活動が活発化する可能性も残されていますので、今後の報道にご注意ください。

現時点（26日0時）の余震活動の推移をみますと、比較的つぶぞろいの大きめの余震が観測されており、熊本地震のような前震-本震タイプの活動の可能性が残されています。ここ数日は十分な注意が必要と考えられます。



6月24日と25日の中部地方の地震活動. 長野県西部でのまとまった活動が顕著



上の図は長野県西部における24日と25日の48時間における地震活動です。縦軸がマグニチュード、横軸は時間（この場合48時間）を示しています。余震活動は順調に減衰しているように見えますが、少し大きめの余震が発生しているのが気になります。

地下天気図との関係

DuMAでは、これまで北信越地域の以上を継続的に報告してきました。今回の地震はその静穏化に対応するものとも考えられますが、地震の規模が静穏化の規模と比較して小さく、近い将来にさらなる地震が北信越地方で発生する可能性が残されていると思います。DuMAでは今後も継続的に監視を続けて参ります。

右の図は5月8日のニューズレターで紹介しました5月4日時点の地下天気図に今回の震源（赤い☆印）を重ねたものです。これまでの経験則に合致するように異常の周辺部で発生しています。ただ静穏化領域（図中の青い領域）の面積が大きく、今回の地震は北信越地方での地震活動の活発化が開始した事を意味しているのかもしれませんが。

